

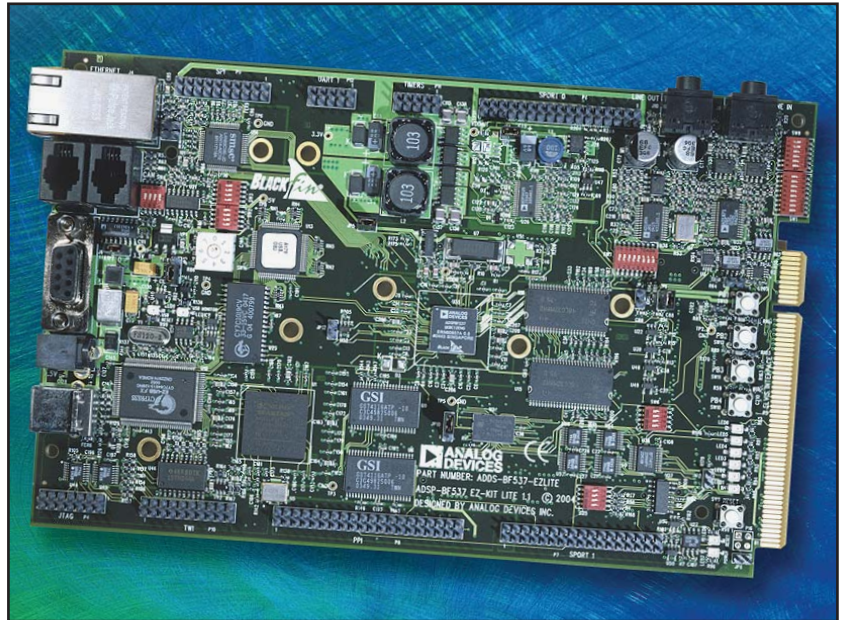
# アナログ・デバイスズADSP-BF537 Blackfinプロセッサ向けEZ-KIT Lite

## 主な特長

- ADSP-BF537 Blackfinプロセッサ
- コア最大周波数：600MHz
- 64MB (32M×16) SDRAM
- 4MB (2M×16) フラッシュ・メモリ
- SMSC LAN83C185 10/100 PHY(RJ45コネクタ付き)
- CAN TJA1041トランシーバ (2つのモジュラ・コネクタ付き)
- AD1871 96kHzステレオDAC (3.5mmジャック・コネクタ付き)
- AD1854 96kHzステレオADC (3.5mmジャック・コネクタ付き)
- RS-232 UARTライン・ドライバ/レシーバ
- National Instruments Educational Laboratory Virtual Instrumentation Suite (NI ELVIS) インターフェース
- USBベースの高度なデバッガ・インターフェース
- JTAG ICE 14ピン・ヘッダ
- VisualDSP++開発ツールの評価スイート
- フラッシュ用のアプリケーション・ブート・コードとデータを記述するフラッシュ・ユーティリティ
- 6個の汎用LED、4個の汎用プッシュボタン
- プロセッサのペリフェラル・インターフェースの評価およびインターフェース用の拡張ボード・インターフェース・クラスタ
- すべてのプロセッサ・ペリフェラル向けのディスプレイなIDC拡張ポート
- CE認証済み

## システム条件

- Pentium® 500MHz以上
- 最小256MBのRAM
- Windows® 2000またはWindows XP
- 1つの使用可能なUSBコネクタ
- 750MBのディスク空き容量



## 概要

ADSP-BF537 EZ-KIT Lite®を使用すれば、IEEE 802.3 10/100 Ethernet MACやCAN® 2.0BコントローラをはじめとするADSP-BF537 Blackfin®プロセッサとその豊富なシステム・ペリフェラル群の評価を安価に行うことができます。VisualDSP++®リリース4.0では、デバイス・ドライバとコード例を含むTCP/IPスタックが提供されます。モジュール性と拡張性に重点を置いて設計されたEZ-KIT Liteによって、アナログ・デバイゼスのADSP-BF537ハードウェアとソフトウェア開発の理解が深まり、短期間でアプリケーションのプロトタイプを作成できます。

EZ-KIT Liteには、C/C++コンパイラ、アセンブラ、リンカで構成されるVisualDSP++開発/デバッグ環境の評価スイートに加え、ADSP-BF537プロセッサ・デスクトップ評価用ボードが搭載されています。またこのキットでは、プロセッサのアプリケーション・プログラム例、CE認証済み電源、USBケーブル、Ethernetケーブル (ストレートおよびクロスオーバー)、3.5ミリのオス/オス・ステレオ・ケーブル、1対のステレオ・ヘッドフォンが提供されます。

さらに、ADSP-BF537 EZ-KIT Liteは、National InstrumentsのEducational Laboratory Virtual Instrumentation Suite (NI ELVIS) とのインターフェースが可能です。このインターフェースによって、オシロスコープ、ファンクション・ジェネレータ、任意波形発生器、DC電圧/電流測定モジュール、デジタルI/Oを使用できます。NI ELVISは、大学などの科学・工業分野の研究所カリキュラム向けに開発された、LabVIEW™ベースの設計/プロトタイプ環境です。詳細については、www.ni.comをご覧ください。



VisualDSP++の開発/デバッグ環境は、最高12Mbpsで動作するUSBベースの高度なデバッグ・エージェント・インターフェースのみならず、標準的なデバッグ機能（メモリの読み出し/書き込み、レジスタの読み出し/書き込み、実行可能ファイルのロード/実行、ブレークポイントのセット/クリア、およびアセンブリ、C、C++ソース・コードのシングルステップ）の実行を可能にします。ソフトウェア・ツールの評価バージョンは、EZ-KIT Liteでのみ使用できます。より高速で、制約のないデバッグのために、アナログ・デバイセズではJTAGエミュレータ群とフル・バージョンのVisualDSP++を別途用意しています。

アナログ・デバイセズでは、ADSP-BF537 EZ-KIT Liteの拡張インターフェースに接続する、機能拡張のためのEZ-Extender®製品（別売）も用意しています。Blackfin EZ-Extenderボードを使用すれば、複数のアナログ・デバイセズ高速コンバータ（HSC）評価用ボード、OV6630 OmniVisionカメラ評価用ボード、外付けLCDディスプレイへの接続が可能になります。Blackfin USB-LAN EZ-Extenderボードには、USB 2.0インターフェースと10/100 Ethernet MACが搭載されています。また、Blackfin A-V EZ-Extenderボードは、3つのカメラ・センサー評価用ボード（Kodak、Mircron、OmniVision）とフラット・パネル・ディスプレイ（FPD）モジュールへの接続用コネクタに加えて、高度なオーディオ/ビデオ回路を内蔵しています。

Blackfin FPGA EZ-Extenderは、外部メモリを備えたXilinx® FPGA、外部接続用のIDCコネクタ、小さいブレッドボード・エリアによって、評価用システムの機能を拡張します。

BlackfinオーディオEZ-Extenderは、8チャンネルのアナログ・オーディオ入力および16チャンネルのアナログ・オーディオ出力対応のインターフェースのほか、Sony/Philips Digital Interface (S/PDIF) トランシーバによるデジタル・オーディオI/Oとのインターフェースによって、評価用システムの機能を拡張します。

## CROSSCORE®開発ツール

ADSP-BF537 EZ-KIT Liteは、アナログ・デバイセズCROSSCOREツール製品群の一部です。この製品群は、システムの開発および最適化のための簡単で強力な方法をエンジニアに提供する、総合的な開発ツール・セットで構成されています。

CROSSCOREには以下のコンポーネントがあります。

- VisualDSP++開発/デバッグ環境
- EZ-KIT Lite評価用キット
- EZ-Extenderボード
- エミュレータ

## アナログ・デバイセズ株式会社

本社 〒105-6891 東京都港区海岸1-16-1 ニューピア竹芝サウスタワービル  
電話03(5402)8200

大阪営業所 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪MTビル2号  
電話06(6350)6868

使いやすいVisualDSP++統合開発環境は、開発、デバッグ、導入の作業をスピードアップするとともに、製品の開発サイクルおよび製品化までの時間を短縮します。EZ-KIT Lite評価用キットを使用すれば、アナログ・デバイセズの組み込みプロセッサとDSPファミリーの性能を容易に解析することができます。EZ-Extenderボードを使用すれば、アナログ・デバイセズやサードパーティが提供するさまざまな周辺機能をEZ-KIT Lite評価用キットの拡張インターフェースに接続して利用できます。エミュレータはPCIとUSBのどちらのホスト・プラットフォームでも使用でき、迅速なオンチップ・デバッグが可能です。アナログ・デバイセズは、設計技術者が利用する最先端の開発ソリューションを拡大充実させることに全力を注いでいます。

## 組み込みプロセッサとDSP

アナログ・デバイセズは、組み込み/デジタル・シグナル・プロセッシング・ソリューションのリーディング・メーカーです。高性能のBlackfin/TigerSHARC®プロセッサや低価格のSHARC®プロセッサから、ますます多様化するアプリケーションに適した統合ミックスド・シグナルDSPにいたるまで豊富なソリューションを用意しています。アナログ・デバイセズの確かな設計によって、高速処理、大容量メモリ、低消費電力、簡単なシステム統合が可能になります。確かな技術サポート、総合的な開発ツール、サードパーティ開発者の独立したネットワークCollaborative™などを完備した、アナログ・デバイセズの提供する製品と技術によって高い競争力が得られます。アナログ・デバイセズのプロセッサとDSPの詳細については、[www.analog.com/jp/DSP](http://www.analog.com/jp/DSP)をご覧ください。

## CROSSCOREツールのサポート

Email : [dsptools@analog.com](mailto:dsptools@analog.com) (英語)

Web : [www.analog.com/jp/processors/tools](http://www.analog.com/jp/processors/tools)